

86&BRZ

No.16

情報満載 前作よりさらに増ページ!

**カッコよさも速さも
楽しさも欲張り図鑑**

パーツメーカー&チューナーの本気
最新チューニングメニュー
高性能サスキットで快感の走り!



NEW **パーツセレクション**
テストレポート&レビュー
新作エアロパーツが続々登場
先鋭スタイリング大集合

機能美で勝負!

SPORTS WHEEL GALLERY



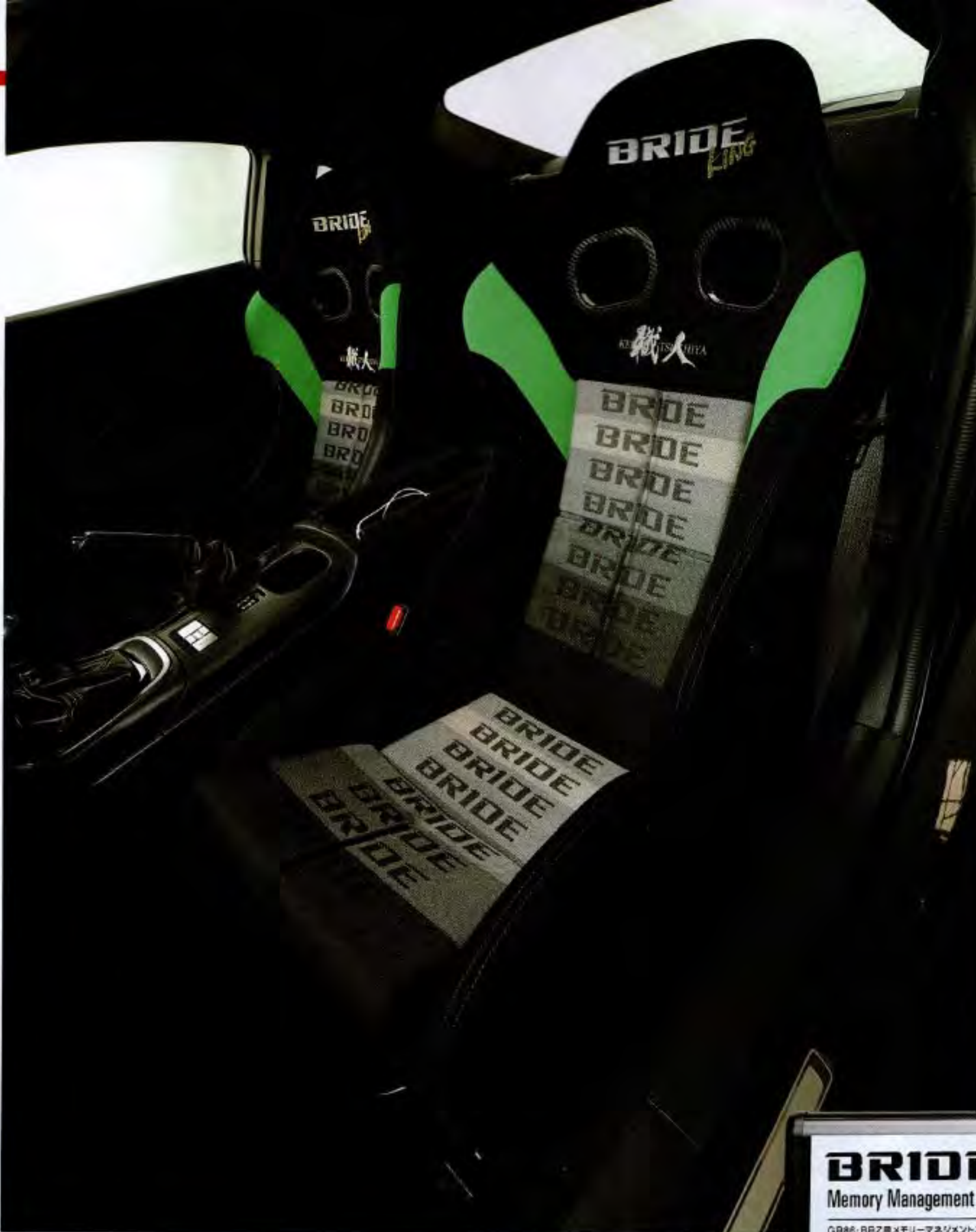
GR86/86/BRZ

掲載
総数

3100点オーバー

全国注力店ガイド

チューニング&ドレスアップカタログ



HYPER REV PICK UP ITEMS

注目アイテム情報



メモリーマネジメントユニットは配線を加工して純正シートのシリアル番号を読み出して記憶させる作業がある。ややこしい作業のため専門知識を持った全国のブリッド取扱店での取り付けが必要だ。



カプラーが付いていない配線を助手席のネットワーク信号の配線に割り込ませて純正助手席シートのシリアル番号を記憶。ブリッドのシートに交換した後もエラーや警告灯が点灯しないようにするパーツだ。



BRIDE GR86 [ZN8] / BRZ [ZD8] 助手席用メモリーマネジメントユニット

価格：3万9600円(税込)

着座センサー

※装着するブリッド製シートが、着座センサー未搭載モデルの場合、別途必要。

価格：5500円(税込)

© ブリッド ☎052-689-2611 <https://bride-jp.com/>

PHOTO&REPORT：石井健之 (office-i)

ZN8とZD8は新しいクルマならではの「チューニングしにくい部分」が存在するクルマでもある。そのひとつが助手席のシート交換だ。というのも車両側にあるコンピューターが助手席シートのシリアル番号を記憶していて、イグニッションONの度に車両とシートの組み合わせを確認しているという。そのため何も対策を施さずにシート交換してしまうとコンピューターにエラーが記録されてしまううえに警告灯が点灯してしまう(シリアル管理している別の車両の純正助手席シートに交換してもダメ)という厄介なシステムとなっているのだ。しかもメーターパネル上の警告表示は結構わずらわしいもので、一部のメーターが表示出来なくなってしまうし、そもそも警告表示が出ている状態だと車検が受けられない。助手席のシートを交換したい



助手席に重量検知システムが備わる車両へブリッド製シートを装着する際に必要な重量検知センサー。助手席の座面に荷重がかかった際にシートベルト着用を促す(警告灯の点灯など)パーツだ。

着座センサーの取り付けはシートの着座部分にセンサーを取り付け、メモリーマネジメントユニットとはカプラーオンでOK。





エラーや警告灯の点灯を回避しつつ 助手席側シートの交換が 可能になる新アイテム!

ひとにとっては、実に厄介なシステムとなっているのだ。
「従来のクルマのように配線に抵抗を入れてエラーが回避出来るような簡単なものではなく、車両側のコンピュータネットワークを解析して仕組みを理解することからのスタートでした。ネットワークを解析してからも助手席シートのシリアル番号を読み出して記憶されなければいけな

いなど、メモリーマネジメントユニットの開発は本当に大変でしたね」とはブリッドの商品開発を担当している大田さん。

そんな苦労の末に完成したのがメモリーマネジメントユニット。このパーツと着座センサーが正しい手順で取り付けられていればコンピュータにエラーが記憶されることはない。警告灯の点灯を回避しながらブリッド製シートに交換するというワケなのだ。

スポーツドライビングの武器としてはもちろん、インテリアチューンの決め手として運転席に加えて助手席もブリッド製シートに

交換したいというオーナーは多いはず。そんなZN8/ZD8オーナーにとって必須となるアイテムが助手席用メモリーマネジメントユニットなのだ!



助手席用メモリーマネジメントユニットの装着をせずに助手席シートを交換するとメーターパネルにこのような警告が表示されたりする。走行すること自体は可能だが、この状態では車検に合格することはできない。

トータルコーディネートが図れる 注目オプションサービスも用意!

デモカーなどでおなじみのフルブリッド仕様にする事ができる人気メニューがスポーツインテリアサービス。ドレスアップ効果はもちろん、経年劣化により内装が傷んでしまった場合の補修を兼ねてオーダーする方も多いという。細かなオーダーが可能なので、価格については直接問い合わせさせて頂きたい。

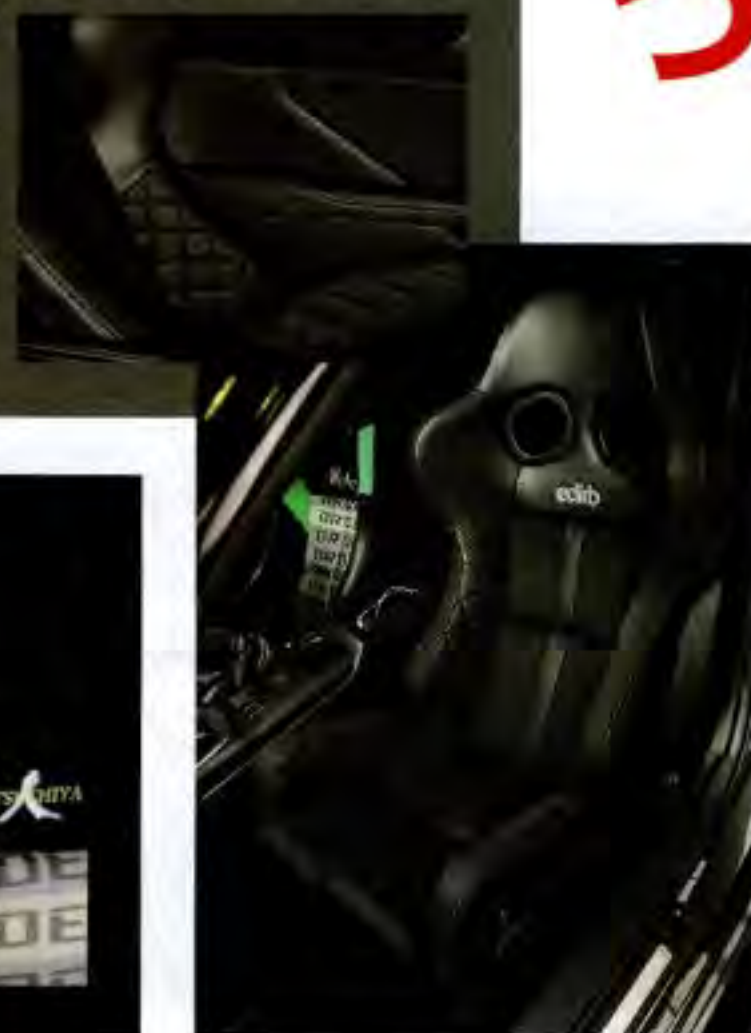


※写真はGRヤリスです。

内装色がブラックのモデルにピッタリ!! edirb 0A1/0B1が発売開始!

つい先日発売となったedirbの新作フルバケットシートが0A1と0B1の2種類。0A1はZETAVを、0B1はZIEGIVをベースとし、表皮には人工皮革であるプロテインレザー、ウルトラスピード、ピガプリモといった機能性の異なる上質な生地を採用するなど、デザインを含め進化したプレミアムモデルだ。

そんな0A1と0B1だが、なんとステッチ色にグレーを選ぶとGR86/BRZの純正ブラック内装のステッチにベストマッチしちゃうのをご存知だろうか。写真でもわかるように、その雰囲気はまるで純正オプションかと思うほどしっくりくる。価格は0A1が21万6700円(税込)、0B1が23万1000円(税込)だ。



擦れ防止やシートベルトを取りやすい位置へ シートベルトガイドで使いやすさアップ

ブリッド製に限らずバケットシートを取り付けると、純正のシートベルトが首の周辺に来てしまう。また、シートとシートベルトとの擦れや純正シートとの肩形状の違いによるシートベルトの取りづらさなども懸念される。そんな問題を解決するのがシートベルトガイドだ。

このアイテムはバケットシートのショルダー部にマジックテープで取り付ける構造で、ガイドの部分にシートベルトを通しておけば肩の部分にシートベルトが来るようになるスグレもの。色はブラックとレッドが用意され、価格は4950円(税込)。

